

**～経路検索でフェリー・旅客船をもっと便利に～
「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット利活用セミナー」を開催しました。
(中国運輸局)**

旅客定期航路は、①年間で複数回のダイヤ変更があり、②航路を紹介する纏まった刊行物も乏しいため、運行状況やその存在自体が認知されづらく、利用機会を喪失している可能性があります。

そこで、中国運輸局では、各旅客定期航路事業者が「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に沿ってデータを整備することで、より多くの方に利用していただくことを目指し、中国旅客船協会と共催で「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット利活用セミナー」を開催しました。

※標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」とは・・・旅客定期航路事業者と経路検索等の情報利用者との情報の受け渡しのための共通フォーマット。これに沿ってデータを整備し、経路検索事業者にデータを提供することで経路検索が可能となり、これまで利用機会を喪失していた利用者にも広く認知されフェリー・旅客船の利用増加が期待されます。

当日は、管内の事業者や自治体の担当者の方など、合わせて 50 名の方に参加いただきました。

講義では①運輸局から自社での GTFS データ整備とオープン化によるメリットについて説明し、②呉工業高等専門学校 神田教授からデータ整備と経路検索事業者へのデータ提供の必要性和効果について講演いただきました。

また、セミナー後半では中国運輸局から、海事局が公開する「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」作成ツールを用いた、実際のデータ入力・検証手法について説明を行いました。

データの入力手法の説明を行っていく中で、いくつかの事業者の方からは、実際に自社のデータを入力していく際に問題となりそうな点について質問をいただきました。

さらに、参加者アンケートでも過半数の事業者の方から「データ整備に是非取り組みたい」との回答を頂くことができ、GTFS データ整備に向けたキッカケとして、良いスタートがきれたのではないかと思います。

また、2月3日には「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」入力体験勉強会の開催を予定しております。

中国運輸局では、引き続き GTFS を利用したオープンデータ化に向け、取組を進めてまいります。

**標準的なフェリー・旅客船航路
情報フォーマット利活用セミナー**

日時 令和元年12月3日(火)
14:00～16:50 (受付 13:30～)

場所 広島合同庁舎4号館 5階会議室
(広島県広島市中区八丁廻6-30)

定員 70名

**参加費
無料**

標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットとは？
旅客定期航路事業者と経路検索等の情報利用者との情報の受け渡しのため、国土交通省海事局が活用を呼びかけている共通フォーマットです。
旅客定期航路は、お盆・正月期間、生船・ツクシ等、年間で複数回のダイヤ変更があり、また、航路を紹介する纏まった刊行物も乏しいため、航路運航状況やその存在自体が認知されづらく、利用機会を喪失している可能性があります。
この「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマット」に沿ってデータを整備のうえ、Google等の経路検索事業者にデータ提供することにより、旅客定期航路情報が経路検索可能となることから、これまで航路の利用機会を喪失していた利用者にも広く認知されることで、フェリー・旅客船利用者の増加が期待されます。

時間	内容
14:00	中国運輸局 専務兼副部長 平高 直宏
14:05～14:40	中国運輸局 交通政策課 交通企画課 課長 丹良 亮 「公共交通機関における乗客のデータの整備促進について」 ～我が国・世界の方向性、経路検索・MaaSと業務効率化～
14:40～15:40	呉工業高等専門学校 教授 神田 徳秀 氏 「標準的なフェリーの整備と経路検索事業者へのデータ提供の必要性及び効果について」 ～旅客定期航路事業者のデータ整備への取り組み促進に向けて～
15:40～15:50	休憩
15:50～16:50	中国運輸局 交通政策課 交通企画課 市原 直平 「標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットのデータ入力・検証手法について」
16:50	中国旅客船協会 専務理事 松山 圭馬

主催：中国運輸局、中国旅客船協会
 実行委員会：中国運輸局 海事政策課 廣田 謙
 TEL：082-228-3679

※標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットは、
 一社（中国旅客船協会ホームページ）を参照してください。

